

アジサイ新品種 ‘月うさぎ’

島根県農業技術センターが育成した島根県オリジナルアジサイの新品種 ‘月うさぎ’ の本格生産・出荷が始まりました。

島根県では、県全域において鉢物アジサイの生産が行われ、その多くは島根県農業技術センターが育成した県オリジナル品種です。これまでにデビューした ‘万華鏡’ や ‘星あつめ’ など5品種は、島根県アジサイ研究会に所属する生産者が生産し、母の日を中心に全国へ出荷されています。

令和6年からは、県オリジナル品種の第6弾となる ‘月うさぎ’ の本格生産・出荷が始まりました。初年度は約9千鉢と数量に限りがありましたが、白く美しい花色や咲き進むにつれ変化する花型に市場や小売店の評価は高く、今後は徐々に生産量が増えていく見込みです。

【 ‘月うさぎ’ の特徴】

- ◆花びらが細身で、すっきりとした印象の八重咲き品種です
- ◆花色は、白色から開花が進むに従って緑色に変化します
- ◆開花初期はガク咲きで、開花が進むと中心部が盛り上がり、半テマリ型になります

【 ‘月うさぎ’ の名前の由来】

- ◆咲き進むに従って白くふっくらと盛り上がる満月のような花房と、その周りに並ぶ、うさぎの耳を思わせる伸びやかな花弁（がく片）をもつ小花から名付けられました



写真1 ‘月うさぎ’



写真2 うさぎの耳を思わせる
‘月うさぎ’ の花弁（がく片）

問い合わせ先：栽培研究部産地支援科（担当：加古）

TEL 0853-23-7188

E-mail: nougi@pref.shimane.lg.jp